

第5期決算公告

東京都足立区六町四丁目12番12号
楽彩株式会社
代表取締役 大崎 善保

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
〔流動資産〕	455,090	〔流動負債〕	214,888
現金及び預金	272,909	1年内返済予定の関係会社長期借入金	24,999
売掛金	170,118	買掛金	167,798
商品及び製品	3,009	未払金	16,835
原材料及び貯蔵品	1	未払費用	839
前払費用	838	預り金	161
その他の	8,213	未払法人税等	145
		賞与引当金	4,108
〔固定資産〕	8,002		
(有形固定資産)	85	〔固定負債〕	132,287
工具、器具及び備品(純額)	85	関係会社長期借入金	129,166
(無形固定資産)	1,695	退職給付引当金	1,720
商標権	466	その他の	1,400
ソフトウェア	1,229		
(投資その他の資産)	6,221	負債合計	347,176
繰延税金資産	6,221		
		純資産の部	
		〔株主資本〕	115,916
		(資本金)	100,000
		(資本剰余金)	135,000
		資本準備金	50,000
		その他の資本剰余金	85,000
		(利益剰余金)	△119,083
		その他利益剰余金	△119,083
		(うち当期純利益)	(12,729)
		純資産合計	115,916
資産合計	436,092	負債及び純資産合計	463,092

※単位未満の端数処理は、切り捨て表示によっております。

個別注記表

〔重要な会計方針に係る事項に関する注記〕

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法によっております。

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

2. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（1年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(2) 退職給付に係る会計処理

退職給付に係る未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の会計処理の方法は、連結財務諸表におけるこれらの会計処理の方法と異なっております。